

一材型セメント系カチオン性アクリル樹脂モルタル

タイトワンコテ・ローラー



タイトワンコテ・ローラーはカチオン性アクリル粉末樹脂を使用し、カチオンタイトの特殊技術を応用したコテ塗り・ローラー塗り専用の**一材型下地調整塗材**です。コテ・ローラー塗専用の配合にしてあるため抜群の作業性を実現し、**接着性・仮防水性**に優れています。

特長

- 水との混練だけで簡単に使用でき、作業性に優れています。
- 各種下地に対して高い接着力を示します。
- ひび割れがなく、肉痩せの少ない層が形成されます。
- 一材型製品のため、廃棄物を軽減した環境にやさしい商品です。
- ち密な構造と特殊樹脂の効果で短期的な仮防水機能を発揮します*。

* ひび割れがある場合はあらかじめ、漏水防止目的でシーリング処理を行ってください。



15kg 袋

15kg 袋

■ 適用下地



■ 用途

適応性	下地の種類
◎	コンクリート、スレート、ガラスブロック、大理石、押出し成型セメント板
○	複層仕上塗材(ウレタントップ・アクリルトップ)、エポキシ樹脂塗床仕上げ(コテ用)、磁器タイル
△	鉄板、ステンレス、Pタイル接着材(50%除去)、エポキシ樹脂塗床仕上げ(ローラー用)
×	合板 [☆] 、アルミニウム、ポリエステル、亜鉛メッキ、軟質面、FRP、撥水剤、ワックス、フッ素

* △につきましては弊社までご相談ください。 ☆合板には「カチオンタイト」をご使用ください。

注意事項

1. タイトワンコテの場合、塗り厚は1mmとしてください。但し、コテによるもみ過ぎは注意してください。厚塗りする場合は、5mm以内としてください。塗り重ねる場合は5時間以上経過した後としてください。
2. タイトワンローラーの場合、塗り厚は0.5～1mmとしてください。ローラーで均一に塗付けて、下地が透けない程度に2回塗します。1mm以上塗布すると硬化不良の原因となります。
3. タイトワンコテ1袋(15kg)に対して清水2.8～3.0Lを混入しハンドミキサー等で均一に練りあげます。使用目的に合わせて0.5L程度の清水で施工に適した粘度に調整します。この際、標準混練水量以上の水は入れないでください。
4. タイトワンローラー1袋(15kg)に対して清水4.5～5.2Lを混入しハンドミキサー等で均一に練りあげます。使用目的に合わせて0.5L程度の清水で施工に適した粘度に調整します。この際、標準混練水量以上の水は入れないでください。
5. 混練した材料は、30分(冬期は60分)以内使用してください。
6. 合板に施工する場合はカチオンタイトをご使用ください。

■ 次工程への間隔時間

1. 気温23℃で約12時間以上を目安としてください。
2. 仕上げにタイルやモルタルなどの重量物を施工する場合は約36時間以上を目安としてください。(タイトワンコテ)

■ 容量・形態

	内容量(kg)	練上り量(ℓ)	色相	形態
コテ	15	10.5～10.8	グレー	袋
ローラー		12.5～12.9		

■ 施工概算

製品名	タイトワンコテ			タイトワンローラー	
	標準塗り厚(mm)	標準混練水量(ℓ)	塗厚(mm)	塗厚(mm)	塗厚(mm)
標準塗り厚(mm)	1.0～3.0		1.0	0.5	1.0
標準混練水量(ℓ)		3.0～3.5			
塗厚(mm)	1.0	2.0	3.0	0.5	1.0
使用量(kg)	1.7	3.4	5.1	0.8	1.6
施工面積(m ²)	10.5～10.8	5.2～5.4	3.5～3.6	25.0～25.8	12.5～12.9